



# 春夏秋冬

病院理念『地域に信頼される病院』を目指します

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 患者さんの視点に立った優しい医療 | 1. 職域間の連携と和        |
| 1. 安全な医療            | 1. 地域医療福祉機関との緊密な連携 |
| 1. 医療水準向上のための研修と教育  |                    |



## 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

今年も、皆様とご家族が健康で平穏な生活を過ごされる事を祈念し、それに対して笛吹中央病院が貢献できるように職員共々努力するつもりでおります。

人生において、健康を保つことが重要であり、病気の予防、早期発見のために健康診断を受けて下さる方が増えているのは喜ばしいことです。当院でも、健診を受ける方が毎年増えており、それに対応できる体制を整えているところです。通常の健診に加え、生活習慣病の予備軍を減らすために始められた特定健診は、高血圧、高脂血症、糖尿病などメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の要因になっている生活習慣を改善させ、脳卒中や心筋梗塞が起きるリスクを減らそうとするものです。脳卒中や心臓病は、認知症と並び、要介護になる大きな原因ですが、日常における生活習慣を変えることでかなり防ぐことが出来るのです。特定健診で異常を指摘された方は、症状がない現時点で良い方向へ生活習慣を切り替えていただきたいと思えます。

最近になり、要介護になる原因として、メタボリックシンドローム、認知症以外にも重要な原因があることが認識されてきました。それは、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）と呼ばれ、骨や関節、筋肉などの運動器の衰えが原因で、歩行や立ち座りなどの日常生活に支障がおき、それが進むと介護が必要な状態になるのです。どうやら内臓と違い、私たちの運動器（筋肉、骨、関節など）は余り長持ちするようには出来ていないようで、定期的にメンテナンスしながら使わないと、早期に機能障害がおきる可能性があります。50歳を過ぎると、性ホルモンの分泌低下で骨や関節が脆くなりがちなのですが、最初のうちは自覚症状がほとんどなく、しびれや痛みが出たときは、変形性関節症や脊椎管狭窄症がかなり進んでしまっていることが多いのです。恐らく将来はこのロコモ（ロコモティブシンドローム）を対象とした健診が行われると思えますが、現時点では私たち自身で気をつけるしかありません。

片足立ちで靴下が穿けますか？家の中でつまづくことはないですか？階段を上がるのに手すりにつかまりますか？掃除機の使用が辛くないですか？などが、ロコモ早期発見の手がかりになります。また毎日の習慣が、運動器の強化につながり、例えば歩幅を広くして、速く歩く、なるべく階段を使う、徒歩や自転車で通勤することでも、十分にロコモの予防になります。また、家庭で出来る簡単なトレーニング方法もありますので、ご興味がある方は、ぜひ当院のリハビリテーションセンターのスタッフにお訊ね下さい。



院長  
尾崎 由基男



# 新年のご挨拶



副院長  
西山 徹

新年明けましておめでとうございます。

今年には私にとって医者になって30年の節目の年であります。8年前に帰郷するまでは学生時代を含めると30年間北海道におりました。大学卒業後は医局の人事で釧路(1年)→旭川(1年)→倶知安(1年)→札幌(2年)→美唄(1年)→札幌(1年)→名寄(15年)と各地の関連病院で勤務してきました。出張では伊達、室蘭、恵庭、小樽、余市、岩内、歌志内、岩見沢、北見、東藻琴、音威子府、釧淵、西興部、天塩、と様々な病院、診療所にも行かせていただきました。このように書くところ落ち着かず各地を転々としてきた様に思われるかもしれませんが職を転々としていたわけではありません。異なった施設で研修することによりひとつの疾患に対して様々なアプローチを学ぶことができました。関連施設の多い北大特有の研修方式であり消化器外科医としては非常に恵まれていたと思います。また前任地の名寄は1次から3次救急を担う病院で15年間臨時手術に明け暮れる毎日でしたがそこで得られた経験は私の人生の宝であります。今後も今までの経験を生かし地域の皆様から信頼される病院になるよう努力していく所存であります。今年も笛吹中央病院を暖かく見守っていただき時には厳しい助言もお願いいたします。



看護部長  
雨宮 栄子

新年明けましておめでとうございます。

昨年のリオオリンピックでは、スポーツを通してたくさんの感動をいただきました。400mリレーでは、絶妙のバトン繋ぎとチームワークが銀メダルへと繋がったと思います。今後も地域の皆様に信頼される病院として、チームワークを強め、切れ目のない医療の提供を実践して参ります。

また、2025年には団塊の世代が、75歳以上となり、病院完結型から地域完結型に病院の機能も著しく変化していきます。少子超高齢社会の到来によって、医療者の専門性が更に問われてきます。今年も、きめ細やかな対応と優しい手のぬくもりを伝える看護、専門性を高めた看護を提供して参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



事務長  
酒井 篤史

新年あけましておめでとうございます。

おかげさまで笛吹中央病院は昨年、新築移転をして10年目を迎えました。病院運営には、平素より地域の皆様のひとかたならぬお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

10年の年月のあいだには、多くの医療スタッフを迎えることが出来、現在では、多い日には1日に400人を超える外来患者様に来院していただける病院になりました。

病院の建物も、駐車場も、新築移転時には想定出来なかったほど、手狭になってしまいました。

患者様にご利用されやすいように、可能なことから改善を重ねてゆく所存です。

病院理念である「地域に信頼される病院」を目指し、邁進して参ります。本年も何卒ご指導ご支援を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

## 各チームからのご挨拶

患者さんとその御家族の声を聴き、ニーズに沿った安心で安全な看護ができるよう、全員で取り組んでいきます。

2病棟 係長 野澤 淳子

人と人の繋がりを大事にし頑張っていきたいと思ひます。本年もよろしくお願ひします。

3病棟 係長 浅川 由紀

今年も患者さんの思いを感じられる看護を目指します。

4病棟 係長 永井 祐美子

地域の患者さまが、安心して受診できる外来作りを目指します。今年もよろしくお願ひいたします。

外来 係長 岸 肇

安全で安心できる通院環境を提供します。

血液浄化センター 科長 長田 啓子

安心して手術が受けられるよう医師や病棟、スタッフ間でも連携をとり安全な手術看護を提供していきます。

手術室 係長 横森 由希子

現場の医療の質と安全のあいだを考え、日々邁進して参ります。今年もよろしくお願ひします。

医療安全管理室 科長 浅野 桃子

スムーズに退院調整が行えるように頑張っていきたいと思ひます。皆さんの協力をお願ひいたします。

退院支援室 係長 星野 美代子



在宅にて安心した医療の提供、住み慣れた自宅での療養が継続できるように支えていきたいと思ひます。  
笛吹訪問看護ステーションおひさま 係長 山下 香織

本年もより一層地域のみなさまに安心して検査が受けられるよう努力して参りたいと思ひます。  
放射線科 係長 清水 陽介

ひとりひとりに思いやりのある医療を提供したいと思ひます。  
ME科 科長 長田 美樹

本年もリハビリテーション科一同、全力投球でがんばります。今年も何卒よろしくお願ひいたします。  
リハビリテーション科 科長 渡邊 浩文

目的意識を持ち、迅速で正確な検査を行う所存です。本年もよろしくお願ひいたします。  
検査科 主任 武藤 ひろ美

個々でのスキルアップをし、安全で質の高い薬物療法に貢献できるよう努力していきまひす。  
薬剂部 主任 加藤 善大

「食べてこそ栄養」を指針に美味しく召し上がって頂くための工夫と治療の一環として「わかり栄養指導」の実施に努めていきまひす。  
栄養科 係長 佐藤 五月

地域の皆様に優しい病院を目指して参ります。お困りの際は遠慮なくお申し付けください。  
総務課 課長 佐藤 正基

こころをこめた接遇で地域のみなさまに愛される病院を目指まひす。  
医事課 課長 浅野 聡

信頼される病院を目標として、努力していきまひす。本年もよろしくお願ひ致します。  
経理課 係長 渡辺 智

地域の皆様の健康維持、推進をモットーに、継続的な関わりを大切にしていきたいと思ひておひります。本年もどうぞお気軽に  
ご利用下さい、お待ちしておひります。  
健康管理課 主任 廣瀬 美津子

親切・丁寧な相談業務が行えるように、日々の自己研鑽に努めてまひります。  
医療福祉相談室 主任 大堀 春美

地域の医療福祉機関より安心して紹介・相談できる連携室を目指まひす。本年も宜しくお願ひ申し上げます。  
地域医療連携室 主任 三枝 英樹



## 第7回 大規模災害時対応訓練

平成28年11月12日に笛吹中央病院で大地震を想定した大規模災害訓練を行いました。  
病院スタッフをはじめ、近隣病院の方にもご協力いただき総勢184名でトリアージを中心に治療や連携の訓練に取り組み  
ました。今年には外国人を想定した患者対応やマスコミ、行政機関、保健所、消防との連携を意識して訓練を行いました。



### トリアージって何??

トリアージとは、大規模な災害などで多くの傷病者が発生した際、限られた医療資源で最善の治療を行うために、傷病者の重症度によって治療の優先順位を決めることをです。優先順位は呼吸状態や心拍数など身体の状態を判断し、4色のマーカー付きカードで選別されます。このカードはトリアージ・タグと呼ばれ、傷病者の手首につけることで治療や搬送をスムーズにする役割があります。



トリアージ・タグ



# 外来担当医表

★ 受付時間：午前8:00-12:30(月～土) 午後13:30-17:00(月～金)  
 ★ 診療時間：午前9:00-13:00(月～土) 午後14:00-17:30(月～金)

平成28年12月1日～

		月	火	水	木	金	土	お知らせ
内科	午前	(呼吸器内科)山口北村	福田 小林 大久保	大久保 北村	福田 (呼吸器内科)山口北村	三枝 小林 阿部	阿部 小林 大久保(第2週) 尾崎(第3週)	土曜日の大久保医師・尾崎医師は予約制です。外来窓口にお問い合わせ下さい。
	午後	尾崎 北村	(呼吸器内科)山口阿部	(肝臓病外来)福田北村	小林 大久保 北村	尾崎 大久保		
外科	午前	石井	田中 (受付11:00まで)	石井	石井 (受付10:00まで)	石井 (受付10:30まで) 西山 (診療開始11:00から)	第1・3・5 田中 第2・4 石井	火曜日午前の受付は11:00までとなります。火曜日午後の診察時間は14:30から、受付は16:30までとなります。木曜日の受付は10:00までとなります。
	午後	西山	中山(山梨大学) (乳腺・甲状腺外科) (診察開始14:30から) (受付16:30まで)	西山 (一般外科・そけいヘルズ外来) 第2・4 田中	長沼	田中		
消化器	午前	石井		石井		石井 (受付10:30まで)	第2・4 石井	金曜日午前の石井医師は受付10:30まで、西山医師は診察時間11:00からとなります。
(関節治療センター)	午前	山本 真島	片桐 真島 (診察開始9:30から)	高山 ※1 星加 (受付11:30まで) ※1 日山 ※1 星野 ※1 魚水	片桐 (受付11:30まで) 山本 (受付11:30まで)	時吉 (受付10:00まで) 片桐 (診察開始10:00から) 真島	帝京大学 ※1 時吉 (受付10:30まで) ※1 柏口 (野球肘外来) ※1 星加 (上肢スポーツ専門外来)	※1 水曜日の星加医師・日山医師・星野医師・魚水医師、土曜日の時吉医師・柏口医師・星加医師の外来診療につきましては、事前に診療日のご案内をさせていただきます。
	午後	片桐 (下肢スポーツ疾患専門外来) (診察開始15:30から) (受付16:00まで)	高山 (診察開始15:00から) (受付15:00まで)	高山 (一診時に限り受付15:00まで) ※1 日山 ※1 星野 ※1 魚水	真島	高山 第1・3・5 真島 (診療開始14:30から)		
小児科	午前	磯貝	磯貝	磯貝		磯貝	磯貝	毎週月～金曜日(木曜日除く)14:00～15:00 予防接種・乳幼児健診は予約制です。
	午後	磯貝	磯貝	磯貝		磯貝	磯貝	
眼科	午前	深澤 (受付11:30まで)	深澤	平井 (山梨大学) (受付11:30まで)	深澤	深澤	深澤	午後の予約診療につきましては、外来窓口にお問い合わせ下さい。
	午後		検査・外来手術 ※ 予約制 深澤		検査・外来手術 ※ 予約制 深澤	検査・外来手術 ※ 予約制 深澤		
耳鼻科	午前	中澤 (診療開始9:30から) (受付11:30まで)		中澤 (診療開始9:30から) (受付11:30まで)		中澤 (診療開始9:30から) (受付11:30まで)		診療開始時間は9:30から、受付は11:30までとなります。月曜日午後 補聴器外来(不定期・月2回) 予約制
脳外科	午前		三枝 (頭痛外来) (第4週目のみ受付12:00まで)			三枝		月曜日の午後は予約制です。第4週火曜日のみ受付は12:00までとなります。
	午後			三枝				
皮膚科	午後		第1・3・5 岡本(山梨大学) 第2・4 木下(山梨大学) (受付16:30まで)			渡辺(山梨大学) (診療開始14:30から) (受付16:00まで)		火曜日の午後、受付時間は16:30までとなります。金曜日の午後、受付時間は16:00までとなります。
リハビリテーション	午前	田中	阿部	田中	阿部	寺尾	大竹	リハビリ問診はリハビリ室で行います。
	午後	田中	浅香	浅香	阿部	阿部		

## 交通アクセス

**石和温泉駅より 徒歩で20分 車で5分**

### 【診療科目】

内科・外科・消化器内科・消化器外科  
 呼吸器内科・整形外科・脳神経外科・小児科  
 眼科・耳鼻科・皮膚科・麻酔科  
 リハビリテーション科  
 血液浄化センター(人工透析)

### 【設備】

マルチスライスCT装置、マンモグラフィーMRI装置、超音波装置、骨密度測定装置  
 内視鏡、外科用イメージ、連続血管撮影装置、総合リハビリテーション施設

### 【病床数】

総病床数 150床(一人当たり8㎡)  
 血液浄化センター 18床

**医療法人康麗会 笛吹中央病院**

〒406-0032 山梨県笛吹市石和町四日市場47-1

電話(代表) 055-262-2185  
 FAX(代表) 055-262-5985  
 URL(ホームページ) <http://www.fch.or.jp>

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年も皆様のお力添えになれるよう努めて参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひします。昨年末からインフルエンザや胃腸炎などが蔓延していますが、うがい手洗いを心がけ、体調管理をしっかりして健康な一年にしましょう。

### 広報委員会

委員長：田中医師  
 編集長：横山(可)  
 篠原・武井(栄)・森  
 小松・依田(亜)・勝俣  
 遠藤・吉村(知)  
 網野・相川(美)

### 携帯QRコード